



外国出張報告書

平成 26 年 4 月 11 日

1. 出張国名 マレーシア、タイ
2. 出張月 平成 26 年 2～3 月
3. 出張目的 マレーシア・フタバガキ択伐林業の持続性評価及び向上技術の開発に係る推進管理、ならびに東北タイにおける郷土産有用樹人工林の林地生産力推定モデル開発に係る現地調査 : C
4. 成果の概要 マレーシア森林研究所において、現地で進行中の共同研究課題について進捗ならびに推進上の要望等について意見交換した。進捗は順調であるほか、約 20 年を経過したエンリッチメント植栽試験の結果は興味深く評価が高いことを確認するとともに、今年に共同出版を予定しているエンリッチメント植栽向けの「種苗移動ガイドライン」の内容構成について協議した。タイではチーク人工林の林地生産力推定のために昨年林分センサスを実施したロイ県の 25 か所について、土壌調査と分析試料収集を行った。タイで実施している共同研究プロジェクトの推進管理業務として CP と個別課題打合せを行った。